

ドリームティーンズコーナー通信

中高生の皆さんへ




今回のテーマ展示はコレ!!



この夏はオリンピックをはじめとしていろいろなイベントが開催されますね。そのなかで今まで知らなかった国や地域のことを知ることもあるでしょう。そこはどんな土地なんでしょう？ 暑いんでしょうか？ どんなものを食べているのでしょうか？ それぞれの地域には、その土地を代表する文学作品が数多くあります。その土地ならではの小説・詩などを揃えてみました。読書で世界一周の旅に出てみませんか？

7月12日(金)
~9月11日(水)



[↓↓展示図書から一部本を紹介↓↓](#)

『リア王』 シェイクスピア／著

聖書の次に読まれているといわれるシェイクスピア作品ですが、『リア王』は年齢によって感じ方が大きく変わるといわれています。今読んでおけば、2度、3度と楽しめるでしょう。5年後、10年後の自分はどんな感想をいただくでしょうか。

『西遊記 上・中・下』 吳承恩／作

破天荒で型にはまらない孫悟空。食いしん坊で単純な猪八戒等、個性際立つ登場人物とともに、物語がぐんぐん進んでいきます。「そんなこと！ありえない！」と思いつつ、スカッとします。夏の読書におすすめてです。

『ノウサギのムトゥラ』 ビヴァリー・ナイドゥー／作

身体は小さく、力も弱いノウサギのムトゥラが知恵（ときには悪知恵！）を使ってゾウやライオンなど力の強い大きな動物たちを出し抜いたり、だましたりしています。8つのお話の中にはカメと競争する、どこかで聞いたような話もありますよ。

新着ピックアップ

哲学

『モフモフはなぜ可愛いのか』 小林 朋道／著
ヤギやシマリスなど野生動物の本でおなじみの小林先生がテーマに選んだのは「ヒト」！SNS上で「ヒトという動物」についての疑問を集めた中から、13の問いに答えます。

社会

『現代民俗学入門』 島村 恭則／編
家庭内で定期的に行ってる行事から、都市伝説やネットミームにいたるまで、身近なことを考える学問の一つに「民俗学」というのがあります。なんだかかわからずやっていたあの風習にはこんな意味があったのかとわかるかもしれませんよ。

工学

『見逃せない！ヘンな信号機』 丹羽 拳士朗／著
どんなものにもマニアはいるものですが、誰もが知っている信号機にも人々を惹きつけるディープな魅力があるようです。「青・黄・赤」以外の並びや変わった矢印まで。信号機を見る目がかわるかもしれませんよ。

文学

『丘の上の洋食屋オリオン』 沖田 円／著
「美味しい料理には、幸せになる魔法がかかっているんだから」。丘の上の洋食屋オリオンに、今日も誰かが「自分の大切なメニュー」を求めて訪れます。料理をめぐるいくつかのエピソードは、心をほっこり温めてくれます。

鳥取県立図書館

「ドリームティーンズコーナー」の
ホームページも見てネ！



【URL】<http://www.library.pref.tottori.jp/>

鳥取県立図書館

☎0857-26-8155

2024年7月発行



けんりつとしよかん

